

## 安全データシート

改訂日 2017 年 01 月 10 日

### 1. 化学品及び会社情報

製品名	: 硫酸セリウム(IV)四水和物
会社名	: チカモチ純薬株式会社
住所	: 大阪市北区大淀南1丁目9番16号
担当部門	: 営業部
電話番号	: 06-6453-2062
FAX 番号	: 06-6453-2063

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類	: 情報がない為分類できない。
物理化学的危険性	: 該当情報なし。
健康に対する有害性	: 眼、皮膚に対して刺激性を有する。吸入、 経口摂取は有害である。
環境に対する有害性	: 該当情報なし。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一物質
化学名	: 硫酸セリウム(IV)四水和物
別名	: 硫酸第二セリウム四水和物
成分及び含有量	: 硫酸セリウム(IV) 四水和物 98%以上
化学式又は構造式	: $Ce(SO_4)_2 \cdot 4H_2O$
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	: (1)-629
CAS No.	: 10294-42-5
危険有害成分	: 硫酸第二セリウム四水和物

### 4. 応急措置

吸入した場合	直ちに新鮮な空気の所に移し、体を保温し医師の 手当を受ける。
皮膚に付着した場合	汚れた衣類や靴等を脱ぎ、製品に触れた部分を水で 洗い流した後石鹼を用いて十分に洗浄する。
眼に入った場合	速やかに清浄な水で最低 15 分間の洗浄を行い、 医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水で口中を洗い、多量の水を飲ませる。意識のない 場合は水等を与えてはならない。速やかに医師の 手当を受ける。

## 5. 火災時の措置

消火方法

消火剤

使ってはならない消火剤

特有の危険有害性

特有の消火方法

消火を行う者の保護

炭酸ガス、粉末消火剤、泡末消火剤

該当情報なし。

燃焼性は無いが高熱により分解し、有害ガスを発生する。

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所へ移す。移動不可能な場合は散水して冷却する。

消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項

回収、中和

作業の際には適切な保護具を着用し風上から作業して、風下の人を退避させる。

保護手袋、保護眼鏡、保護衣、防塵マスク

河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。

粉塵の立たない方法で出来るだけ掃き集め、空容器に回収し、残さはアルカリで中和し、多量の水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

局所排気・全体換気

安全取扱い注意事項

接触回避

保管

技術的対策

適切な保管条件

混触危険物質

容器包装材料

適切な保護具を着用する。

局所排気装置を設置する。

目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護用具を着用する。

潮解性があるので使用の都度密封して保管する。

換気の良い涼しい場所で、直射日光を避け、密閉して保管する。

該当情報なし。

ガラス

## 8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

日本産業衛生学会

ACGIH

設備対策

保護具

呼吸器の保護具

設定なし。

設定なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

手の保護具  
 目の保護具  
 皮膚及び身体の保護具  
 衛生対策

保護手袋を着用する。  
 保護眼鏡を着用する。  
 作業衣を着用する。  
 取扱後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など  
 臭い

橙黄色の結晶性粉末  
 無臭

pH

該当情報なし。

融点・凝固点

該当情報なし。

沸点、初留点及び沸騰範囲

該当情報なし。

引火点

火気に対する引火性は無い。

爆発限界

該当情報なし。

蒸気圧

該当情報なし。

蒸気密度

該当情報なし。

比重(相対密度)

該当情報なし。

溶解度

冷水にほとんど溶けない。冷希硫酸に溶け、熱するとさらにたやすく溶ける。

オクタノール／水分配係数

該当情報なし。

自然発火温度

不燃性である。

分解温度

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

安定性

潮解性がある。

危険有害反応可能性

該当情報なし。

避けるべき条件

湿気、日光、熱

混触危険物質

該当情報なし。

危険有害な分解生成物

該当情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性

該当情報なし。

皮膚腐食性・刺激性

軽度に肌荒れを引き起こす場合がある。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

眼に対して刺激感あり。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

該当情報なし。

生殖細胞変異原性

該当情報なし。

発がん性

該当情報なし。

生殖毒性

該当情報なし。

特定標的臓器・全身毒性-単回暴露

該当情報なし。

特定標的臓器・全身毒性-反復暴露

該当情報なし。

吸引性呼吸器有害性

該当情報なし。

## 12. 環境影響情報

生態毒性	該当情報なし。
残留性・分解性	該当情報なし。
生態蓄積性	該当情報なし。
土壌中の移動性	該当情報なし。
オゾン層に対する有害性	該当情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。

## 14. 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

国連番号	該当しない。
国連分類	該当しない。

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR 法)	該当しない。
毒物及び劇物取締法	該当しない。
労働安全衛生法	該当しない。
消防法	該当しない。

## 16. その他の情報

引用文献	15308 の化学商品(化学工業日報社)
------	----------------------

## コメント

この安全データシート(SDS)は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の手扱い方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わすなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもありますが、いかなる保証をなすものでもありません。